

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	オペレーティングシステム	担当教員	山田 功	
学年学科	5年電気情報工学科	後期	選択	1単位
学習・教育目標	(D-4(3)) 100%		JABEE 基準 1 (1) : (d)	
授業の目標と期待される効果： (1) オペレーティングシステムの役割を理解する。 (2) オペレーティングシステムの基本機能を理解する。 (3) オペレーティングシステムの動作原理を理解する。		成績評価の方法： 期末試験 100 点+課題 20 点とし、総合得点率(%)によって評価をおこなう。		
		達成度評価の基準： 教科書、参考書及び配布資料の練習問題と同レベルの問題を試験で出題し、6 割以上の正答レベルまで達していること。なお成績評価への重みは同等とする。 ① オペレーティングシステムの概念と仮想化の概念が理解でき説明できる。 ② 記憶管理・ファイル管理等の OS の基本機能が理解でき説明できること。 ③ プロセス管理・割り込み処理等の OS の動作原理が理解でき説明できること。		
授業の進め方とアドバイス 教科書に沿って授業を進める。適宜資料を配布する。				
教科書および参考書： IT Text オペレーティングシステム (野口健一郎・オーム社)				
授業の概要と予定：				
第 1 回：オペレーティングシステムの役割				
第 2 回：オペレーティングシステムのユーザインターフェイス				
第 3 回：オペレーティングシステムのプログラミングインターフェイス				
第 4 回：オペレーティングシステムの構成				
第 5 回：入出力制御				
第 6 回：ファイルの管理				
第 7 回：プロセスとその管理				
第 8 回：多重プロセス				
第 9 回：面理の管理				
第 10 回：仮想メモリ				
第 11 回：ネットワークの制御				
第 12 回：セキュリティと信頼性				
第 13 回：システムの運用管理				
第 14 回：オペレーティングシステムの性能と標準化				
第 15 回：まとめと演習				
期末試験				
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)				